

平成 29 年度周知広報活動の実施状況（上期分）

ユニバーサルサービス制度に関する周知広報活動の一環として、消費者団体への周知及び親子見学・説明会を実施した。実施概要は以下のとおり。

1. 消費者団体への周知

消費生活センター、消費者団体等の参加する電気通信消費者支援連絡会（全国の 11 の総合通信局単位で 4 月～9 月の間に 1 回開催（予定含む。))において、ユニバーサルサービス制度に関する資料の配布による周知を行った。

2. 親子見学・説明会の開催

(1) 主催：総務省 東海総合通信局、(一社)電気通信事業者協会

協力：西日本電信電話株式会社、海上保安庁第四管区海上保安本部

(2) 日時：平成 29 年 8 月 4 日（金） 12：45～18：00

(3) 参加者：東海地域の小学 5，6 年生の親子 20 組 41 名が参加。

(4) 場所、内容

①説明会（約 20 分）

・場所：中統ビル会議室（名古屋市中区）

・内容：DVD 上映などにより電話のユニバーサルサービス制度について説明した後、参加親子との質疑応答を実施。

②施設見学（約 2 時間）

・場所：NTT 西日本関係施設

・内容：とう道、MDF 等の機械室、災害対策車両の見学

・場所：海上保安庁 中部空港海上保安航空基地

・内容：海上保安庁の仕事や緊急通報電話（118 番）の説明、ヘリコプターや救難機材の見学

なお、本説明・見学会には、情報通信審議会専門委員 長田 三紀様（全国地域婦人団体連絡協議会事務局長）も出席。

(5) アンケート結果の概要

- ・ 親子共々大変満足しました。特にとう道や交換機の説明により、普段何気なく利用している電話が実はとてもち密に管理されていることを知ることができました。ユニバーサルサービスについて、今までよくわからなかったのですが、これからは納得して支払うことができます。
- ・ 電話についてNTTで働いている方々の姿を思い浮かべ、感謝しながら使えるようになったと思います。海上保安航空基地では、実物を見たり触れたり、保安官の方から直接話が聞けてよかったです。ありがとうございました。
- ・ 説明を受けないと分からないサービス内容等、資料や実物で説明があり分かりやすかった。電話の仕組みも、実際に見学することで知識として結びつきやすく、良い体験になった。
- ・ 普段は入れない施設に入ることができて良かった。ヘリコプターを間近で見られたし、乗ることができて良かった。無料で見ることで良かった。ユニバーサルサービスの料金を払っていて、この料金は何だろう！と思っていたが、理由が分かって良かった。
- ・ 電話のユニバーサルサービスについて、理解を深めることが出来ました。また、なかなか入れない施設にも入ることが出来て子供も大変喜んでいきます。
- ・ これまでユニバーサルサービスという言葉は電話料金の明細でしか知りませんでしたが、今回この様な機会を頂き、子供は全く理解できなかったと言っていました。重要な事なのでもっともっと多くの人に理解してほしい。用紙に文章が書いてあるだけではなかなか理解できないので、映画上映の予告時間や免許更新の時に、もう少し興味を持つDVDを広めてはいかがでしょうか？

等の意見・感想があった。